



2019年11月13日

各 位

会 社 名 株式会社マーキュリアインベストメント
 代表者名 代 表 取 締 役 豊島 俊弘
 (コード番号：7190 東証第一部)
 問合せ先 執行役員 営業 I R 部長 中井 竜馬
 (TEL. 03-3500-9870)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年2月13日に開示した2019年12月期（2019年1月1日～2019年12月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2019年1月1日～2019年12月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	3,500	1,500	1,500	1,000	57円25銭
今回修正予想（B）	4,400	1,600	1,600	1,050	60円75銭
増減額（B－A）	900	100	100	50	
増減率（％）	25.7	6.7	6.7	5.0	
（参考）前期連結実績 （2018年12月期）	4,122	2,117	2,083	1,411	81円69銭

2. 修正の理由

当社が行っているファンド運用事業は、経済環境、株式市況、各国の政治等、様々な要因に影響されます。ファンド運用事業は管理報酬と成功報酬から構成されますが、成功報酬については当社が管理運営を行うファンドにおける投資回収の金額及びタイミングにより、損益の金額及び損益の期間帰属が影響を受け、業績予想を合理的に行うことは困難であります。

この度、ファンド運用事業において一部成功報酬の金額及び期間帰属が確定することが高く見込まれることとなり、営業収益の予想が前回発表予想との対比において25.7%増となり、その差異が開示基準に達する見通しとなりましたので、営業収益の業績予想を修正するとともに、付随して、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の業績予想を修正することといたします。

また、当社が行うタイ国の不動産開発プロジェクトに対するメザニン投資事業における投資回収について、その回収方法により、営業収益が当初想定していた純額ではなく、総額にて計上されたことも、業績予想の修正の一因となっております。

なお、今後も成功報酬の確定等により今回公表の業績予想との対比において業績予想の修正を行う必要が生じた場合には、速やかに修正業績予想の開示を行うことといたします。

※ 上記の業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上